



2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月11日

上場会社名 株式会社北洋銀行 上場取引所 東 札
 コード番号 8524 URL <https://www.hokuyobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安田 光春
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 津山 博恒 (TEL) 011-261-1311
 四半期報告書提出予定日 2019年11月22日 配当支払開始予定日 2019年12月9日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満、小数点第1位未満切捨て）

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（%表示は、対前年中間増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	68,727	△1.1	7,583	△23.2	5,068	△27.7
2019年3月期中間期	69,511	△5.6	9,881	△17.1	7,017	△26.0

（注）包括利益 2020年3月期中間期 12,253百万円（-%） 2019年3月期中間期 1,006百万円（△95.3%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	12.97	12.96
2019年3月期中間期	17.80	17.79

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	9,777,421	429,648	4.3
2019年3月期	9,759,776	421,061	4.2

（参考）自己資本 2020年3月期中間期 425,778百万円 2019年3月期 415,297百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2020年3月期	—	5.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	132,100	△4.5	15,500	△21.7	10,300	△27.1	円 銭 26.41

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期中間期	399,060,179株	2019年3月期	399,060,179株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	9,874,252株	2019年3月期	3,166,789株
③ 期中平均株式数（中間期）	2020年3月期中間期	390,726,359株	2019年3月期中間期	394,066,460株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	54,969	△0.8	7,907	△17.3	5,765	△17.1
2019年3月期中間期	55,460	△8.8	9,562	△22.1	6,961	△29.3

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2020年3月期中間期	14.75
2019年3月期中間期	17.66

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	9,751,297		414,097			4.2
2019年3月期	9,735,893		405,478			4.1

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 414,013百万円 2019年3月期 405,372百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,000	△7.3	15,000	△22.2	10,500	△22.9	26.92

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※2020年3月期 第2四半期決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当中間期における連結経営成績は、経常収益が687億円と前中間期比7億円減少いたしました。一方、経常費用は611億円と前中間期比15億円増加いたしました。経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は75億円と前中間期比22億円減少となり、親会社株主に帰属する中間純利益は50億円と同19億円減少いたしました。

なお、当中間期のセグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益が549億円と前中間期比4億円減少し、経常利益が79億円と同16億円減少いたしました。また、リース業の経常収益は141億円と前中間期比3億円減少し、経常利益は2億円と同1億円減少いたしました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当中間期末の財政状態につきましては、貸出金は6兆5,612億円と前年度末比432億円増加いたしました。預金及び譲渡性預金は8兆6,943億円と前年度末比232億円増加いたしました。有価証券は1兆2,769億円と前年度末比118億円増加いたしました。

これらの結果、当中間期末の総資産は9兆7,774億円と前年度末比176億円増加し、負債は9兆3,477億円と同90億円増加いたしました。また、純資産は、4,296億円と前年度末比85億円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,614,911	1,475,599
コールローン及び買入手形	858	101,799
買入金銭債権	13,572	9,831
商品有価証券	4,321	4,232
有価証券	1,265,106	1,276,968
貸出金	6,518,080	6,561,287
外国為替	9,347	6,268
リース債権及びリース投資資産	51,506	53,688
その他資産	167,298	171,388
有形固定資産	87,115	83,307
無形固定資産	8,579	7,649
退職給付に係る資産	—	7
繰延税金資産	631	642
支払承諾見返	52,241	57,826
貸倒引当金	△33,795	△33,078
資産の部合計	9,759,776	9,777,421
負債の部		
預金	8,596,305	8,400,930
譲渡性預金	74,818	293,423
債券貸借取引受入担保金	118,320	104,209
借入金	405,955	394,419
外国為替	414	432
その他負債	59,103	61,635
賞与引当金	1,751	1,681
株式給付引当金	71	83
退職給付に係る負債	409	338
睡眠預金払戻損失引当金	2,278	2,920
ポイント引当金	431	617
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	24,016	27,033
再評価に係る繰延税金負債	2,576	2,201
支払承諾	52,241	57,826
負債の部合計	9,338,715	9,347,773
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	72,485	74,741
利益剰余金	143,718	147,662
自己株式	△1,260	△2,927
株主資本合計	336,044	340,577
その他有価証券評価差額金	74,151	80,892
土地再評価差額金	5,229	4,371
退職給付に係る調整累計額	△127	△63
その他の包括利益累計額合計	79,253	85,200
新株予約権	106	84
非支配株主持分	5,657	3,786
純資産の部合計	421,061	429,648
負債及び純資産の部合計	9,759,776	9,777,421

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	69,511	68,727
資金運用収益	36,191	34,167
(うち貸出金利息)	30,085	28,989
(うち有価証券利息配当金)	5,796	4,866
役務取引等収益	14,614	14,425
その他業務収益	15,531	17,212
その他経常収益	3,174	2,923
経常費用	59,630	61,144
資金調達費用	1,589	1,031
(うち預金利息)	211	183
役務取引等費用	6,180	6,247
その他業務費用	14,612	13,463
営業経費	36,048	35,665
その他経常費用	1,200	4,736
経常利益	9,881	7,583
特別利益	6	1,434
固定資産処分益	6	1,434
特別損失	144	189
固定資産処分損	46	112
減損損失	98	76
税金等調整前中間純利益	9,742	8,828
法人税、住民税及び事業税	1,712	4,169
法人税等調整額	826	△568
法人税等合計	2,538	3,601
中間純利益	7,204	5,227
非支配株主に帰属する中間純利益	187	158
親会社株主に帰属する中間純利益	7,017	5,068

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	7,204	5,227
その他の包括利益	△6,198	7,026
その他有価証券評価差額金	△6,005	6,962
退職給付に係る調整額	△192	63
中間包括利益	1,006	12,253
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	938	11,872
非支配株主に係る中間包括利益	67	380

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	121,101	72,367	133,386	△0	326,854
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,994		△1,994
親会社株主に帰属する中間純利益			7,017		7,017
自己株式の取得				△2,511	△2,511
自己株式の処分		22		10	33
土地再評価差額金の取崩			17		17
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	22	5,040	△2,500	2,561
当中間期末残高	121,101	72,390	138,426	△2,501	329,416

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	92,193	5,380	387	97,960	128	6,001	430,945
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,994
親会社株主に帰属する中間純利益							7,017
自己株式の取得							△2,511
自己株式の処分							33
土地再評価差額金の取崩							17
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△5,885	△17	△192	△6,096	△22	67	△6,051
当中間期変動額合計	△5,885	△17	△192	△6,096	△22	67	△3,489
当中間期末残高	86,307	5,362	194	91,864	106	6,069	427,456

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	121,101	72,485	143,718	△1,260	336,044
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,981		△1,981
親会社株主に帰属する中間純利益			5,068		5,068
自己株式の取得				△1,710	△1,710
自己株式の処分		4		43	47
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減		2,252			2,252
土地再評価差額金の取崩			857		857
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	2,256	3,943	△1,666	4,533
当中間期末残高	121,101	74,741	147,662	△2,927	340,577

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	74,151	5,229	△127	79,253	106	5,657	421,061
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,981
親会社株主に帰属する中間純利益							5,068
自己株式の取得							△1,710
自己株式の処分							47
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							2,252
土地再評価差額金の取崩							857
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	6,741	△857	63	5,947	△22	△1,871	4,053
当中間期変動額合計	6,741	△857	63	5,947	△22	△1,871	8,586
当中間期末残高	80,892	4,371	△63	85,200	84	3,786	429,648

- （4）中間連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,614,456	1,475,353
コールローン	858	101,799
買入金銭債権	13,572	9,831
商品有価証券	4,321	4,232
有価証券	1,265,524	1,276,951
貸出金	6,577,293	6,620,238
外国為替	9,347	6,268
その他資産	129,801	134,382
その他の資産	129,801	134,382
有形固定資産	85,947	82,170
無形固定資産	8,417	7,521
前払年金費用	198	148
支払承諾見返	52,241	57,826
貸倒引当金	△26,088	△25,426
資産の部合計	9,735,893	9,751,297
負債の部		
預金	8,603,439	8,408,415
譲渡性預金	88,172	305,777
債券貸借取引受入担保金	118,320	104,209
借入金	397,745	385,846
外国為替	414	432
その他負債	39,635	41,060
未払法人税等	3,405	4,009
リース債務	4,750	4,679
その他の負債	31,479	32,372
賞与引当金	1,533	1,463
株式給付引当金	71	83
退職給付引当金	141	103
睡眠預金払戻損失引当金	2,278	2,920
ポイント引当金	422	609
繰延税金負債	23,421	26,249
再評価に係る繰延税金負債	2,576	2,201
支払承諾	52,241	57,826
負債の部合計	9,330,414	9,337,200

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	50,001	50,005
資本準備金	50,001	50,001
その他資本剰余金	—	4
利益剰余金	157,453	162,094
利益準備金	5,654	6,050
その他利益剰余金	151,799	156,044
固定資産圧縮積立金	1,042	1,042
繰越利益剰余金	150,757	155,001
自己株式	△1,265	△2,932
株主資本合計	327,290	330,268
その他有価証券評価差額金	72,853	79,373
土地再評価差額金	5,229	4,371
評価・換算差額等合計	78,082	83,745
新株予約権	106	84
純資産の部合計	405,478	414,097
負債及び純資産の部合計	9,735,893	9,751,297

（2）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	55,460	54,969
資金運用収益	36,488	34,704
(うち貸出金利息)	30,185	29,078
(うち有価証券利息配当金)	5,994	5,315
役務取引等収益	13,871	13,528
その他業務収益	1,456	3,512
その他経常収益	3,643	3,223
経常費用	45,898	47,062
資金調達費用	1,572	1,013
(うち預金利息)	211	183
役務取引等費用	7,291	7,427
その他業務費用	1,318	548
営業経費	35,119	34,116
その他経常費用	595	3,956
経常利益	9,562	7,907
特別利益	6	1,434
特別損失	144	189
税引前中間純利益	9,423	9,152
法人税、住民税及び事業税	1,459	3,874
法人税等調整額	1,003	△486
法人税等合計	2,462	3,387
中間純利益	6,961	5,765

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	121,101	50,001	—	50,001	4,861	1,042	141,827	147,731
当中間期変動額								
剰余金の配当					398		△2,393	△1,994
中間純利益							6,961	6,961
自己株式の取得								
自己株式の処分			△26	△26				
利益剰余金から資本剰余金への振替			26	26			△26	△26
土地再評価差額金の取崩							17	17
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	398	—	4,558	4,957
当中間期末残高	121,101	50,001	—	50,001	5,260	1,042	146,386	152,689

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△60	318,773	90,397	5,380	95,778	128	414,680
当中間期変動額							
剰余金の配当		△1,994					△1,994
中間純利益		6,961					6,961
自己株式の取得	△2,511	△2,511					△2,511
自己株式の処分	59	33					33
利益剰余金から資本剰余金への振替		—					—
土地再評価差額金の取崩		17					17
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			△5,753	△17	△5,771	△22	△5,794
当中間期変動額合計	△2,451	2,505	△5,753	△17	△5,771	△22	△3,288
当中間期末残高	△2,512	321,279	84,643	5,362	90,006	106	411,392

当中間会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	121,101	50,001	—	50,001	5,654	1,042	150,757	157,453
当中間期変動額								
剰余金の配当					396		△2,378	△1,981
中間純利益							5,765	5,765
自己株式の取得								
自己株式の処分			4	4				
土地再評価差額金の取崩							857	857
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	—	—	4	4	396	—	4,244	4,641
当中間期末残高	121,101	50,001	4	50,005	6,050	1,042	155,001	162,094

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,265	327,290	72,853	5,229	78,082	106	405,478
当中間期変動額							
剰余金の配当		△1,981					△1,981
中間純利益		5,765					5,765
自己株式の取得	△1,710	△1,710					△1,710
自己株式の処分	43	47					47
土地再評価差額金の取崩		857					857
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			6,520	△857	5,662	△22	5,640
当中間期変動額合計	△1,666	2,978	6,520	△857	5,662	△22	8,619
当中間期末残高	△2,932	330,268	79,373	4,371	83,745	84	414,097

2020年3月期

第 2 四 半 期 決 算 説 明 資 料

株式会社 北 洋 銀 行

<目次>

I.	2020年3月期第2四半期決算の概要	P 1
II.	資料編	P 8
1.	第2四半期決算の概況	P 8
(1)	損益状況 【単体・連結】	P 8
(2)	有価証券関係損益 【単体】	P 10
(3)	主要勘定残高 【単体】	P 10
(4)	預り資産等残高 【単体】	P 10
(5)	預金者別預金残高 【単体】	P 10
(6)	利鞘 【単体】	P 11
(7)	コアOHR 【単体】	P 11
(8)	ROE 【単体】	P 11
(9)	従業員数・拠点数 【単体】	P 11
(10)	自己資本比率 【単体・連結】	P 12
(11)	繰延税金資産 【単体】	P 13
(12)	有価証券の評価損益 【単体・連結】	P 13
2.	貸出金等の状況	P 14
(1)	リスク管理債権の状況 【単体・連結】	P 14
(2)	貸倒引当金の状況 【単体・連結】	P 15
(3)	金融再生法に基づく開示債権 【単体】	P 15
(4)	金融再生法に基づく開示債権の保全状況 【単体】	P 15
(5)	不良債権最終処理額 【単体】	P 16
(6)	開示債権の状況 【単体】	P 16
(7)	業種別貸出金残高 【単体】	P 17
(8)	個人向けローン残高・中小企業等貸出金 【単体】	P 17

I. 2020年3月期第2四半期決算の概要

1. 要点【単体】

- 前年比 コア業務純益は、資金利益や役員取引等利益が減少したものの、計画を上回る経費の削減を主因として増益となりました。一方、経常利益、中間純利益は、一部の株式について減損が発生したことにより減益となりました。
- 業績予想比 貸出金利息をはじめとする資金利益がほぼ計画通りとなり、積極的に取り組んでいる経費削減のほか、経営改善支援強化による貸倒償却引当費用減少などにより、コア業務純益、経常利益、中間純利益ともに業績予想を上回りました。

(単位：億円)

	2018/9期	2019/9期	2019/9期		
			前年比	業績予想 (2019.5.14公表)	業績予想比
コア業務粗利益	423	411	△12	405	6
コア業務純益	69	70	1	58	12
経常利益	95	79	△16	64	15
中間純利益	69	57	△11	45	12
資金量平残	84,995	87,758	2,762		
貸出金平残	62,599	65,984	3,385		
自己資本比率(%) (期末時点)	12.89%	12.47%	△0.42%		
ROE (%)	3.36%	2.80%	△0.56%		

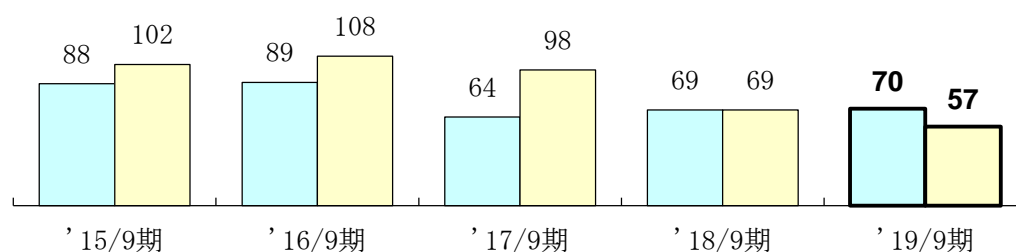
(注) 資金量 = 預金 + 譲渡性預金

$$ROE = \frac{\text{中間純利益} \times 365 \div \text{期中日数}}{(\text{前期末純資産} + \text{当期末純資産}) \div 2}$$

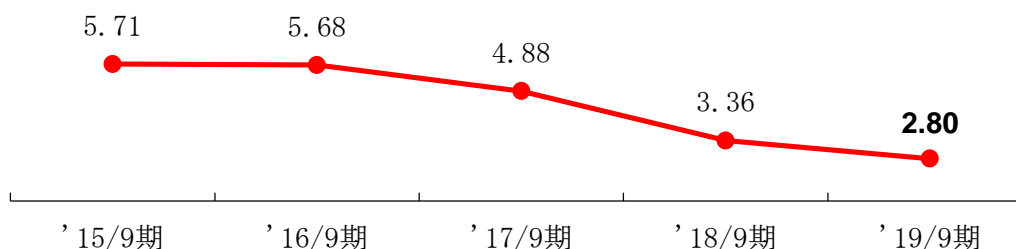
※新株予約権を除く

○コア業務純益・中間純利益の推移(億円)

□ コア業務純益 □ 中間純利益



○ROEの推移(%)



2. 収益

- 低金利環境の長期化による貸出金利息の減少および有価証券利息配当金の減少を主因に資金利益は減少しましたが、人員の自然減による人件費や幅広い項目にわたる物件費の減少など、計画を上回る経費削減に努めた結果、コア業務純益は前年比 1 億円増加しました。
- 経常利益、中間純利益は、一部の株式について減損が発生し、有価証券関係損益が減少したことを主因として、それぞれ前年比 16 億円、同 11 億円の減少となりました。

【単体】

(単位：億円)

	2018/9期	2019/9期	前年比
コア業務粗利益	423	411	△12
資金利益	349	336	△12
役務取引等利益	65	61	△4
その他業務利益	8	13	4
経費（除く臨時処理分）（△）	353	340	△13
（コアOHR）（%）	(83.58%)	(82.74%)	(△0.84%)
人件費	148	141	△7
物件費	178	174	△3
税金	26	24	△2
コア業務純益	69	70	1
除く投資信託解約損益	68	70	2
貸倒償却引当費用（△）	△3	△2	1
有価証券関係損益	7	△8	△16
その他臨時損益	14	14	△0
経常利益	95	79	△16
中間純利益	69	57	△11
実質業務純益	62	87	24

(注) その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません。
 実質業務純益＝コア業務純益＋国債等債券関係損益

【連結】

(単位：億円)

	2018/9期	2019/9期	前年比
連結コア粗利益	446	434	△12
経常利益	98	75	△22
親会社株主に帰属する中間純利益	70	50	△19
連結コア業務純益	83	78	△4
除く投資信託解約損益	82	78	△3
連結実質業務純益	76	94	18

(注) 連結コア粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益（その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません）。
 連結コア業務純益＝連結コア粗利益－経費（除く臨時処理分）、連結実質業務純益＝連結コア業務純益＋国債等債券関係損益

3. 資金・貸出金【単体】

(1) 資金量

- 資金量は、平残で前年比 2,762 億円増加（年率+3.2%）、末残は前年比 2,116 億円増加（年率+2.4%）しました。セクター別の平残では、法人および個人が前年を上回りました。
- 預り資産残高は、市場金利が低水準で推移したことなどから公共債保護預りの残高が前年比 247 億円減少、投資信託の残高も 179 億円減少しました。

【平残】

(単位：億円)

	2018/9期	2019/9期	前年比	年率(%)
資金量	84,995	87,758	2,762	3.2%
(利回り) (%)	(0.00%)	(0.00%)	(△0.00%)	-
法人預金	23,176	24,160	983	4.2%
個人預金	55,288	57,207	1,918	3.4%
地方公共団体・金融預金	6,530	6,390	△139	△2.1%

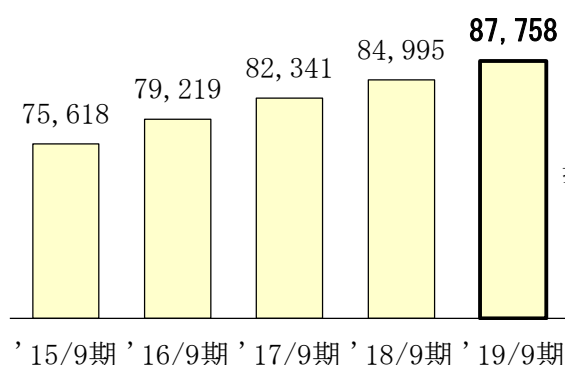
【末残】

(単位：億円)

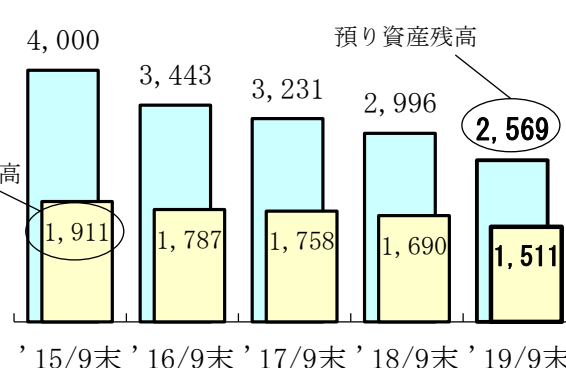
	2018/9末	2019/9末	前年比	年率(%)
資金量	85,025	87,141	2,116	2.4%
預り資産	2,996	2,569	△427	△14.2%
公共債保護預り	1,305	1,057	△247	△18.9%
投資信託	1,690	1,511	△179	△10.6%
計	88,021	89,710	1,689	1.9%
<参考>個人年金保険等	6,621	7,090	469	7.0%

(注) 預り資産 = 公共債保護預り+投資信託
 投資信託は時価による表示としています。
 個人年金保険等は販売累計額を記載しています。

○ 資金量平残の推移(億円)



○ 預り資産・投資信託残高の推移(億円)



(2)貸出金

- 貸出金は、平残で前年比 3,385 億円増加（年率+5.4%）、末残は前年比 3,522 億円増加（年率+5.6%）しました。平残、末残ともにすべてのセクターで増加しました。
- 中小企業等貸出金の末残は、積極的に取組んでいる道内の中小企業向け貸出や住宅ローンの増加を主因として、前年比 1,046 億円増加（年率+2.9%）しました。
- 貸出金利回りは、低金利環境の長期化などにより、前年比 0.09 ポイント低下しました。

【平残】

(単位：億円)

	2018/9期	2019/9期	前年比	年率(%)
貸出金	62,599	65,984	3,385	5.4%
(利回り) (%)	(0.96%)	(0.87%)	(△0.09%)	-
事業者	25,796	26,844	1,048	4.0%
個人	17,696	18,325	629	3.5%
住宅ローン	16,331	16,951	620	3.7%
消費者金融	1,364	1,374	9	0.6%
地方公共団体等	19,106	20,814	1,707	8.9%

(注) 住宅ローンはアパートローンを含みます。消費者金融はマイカーローン、カードローンなどの総称です。

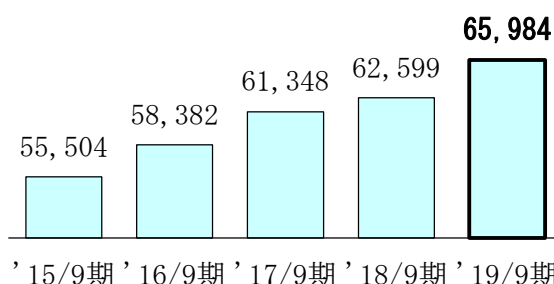
【末残】

(単位：億円)

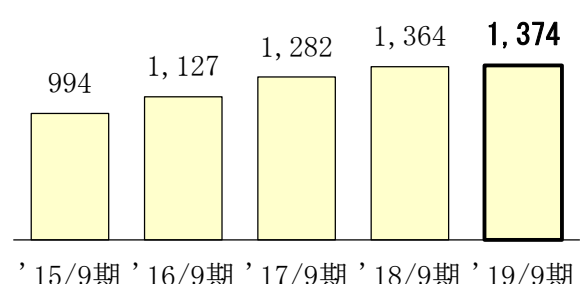
	2018/9末	2019/9末	前年比	年率(%)
貸出金	62,680	66,202	3,522	5.6%
事業者	26,422	27,289	866	3.2%
個人	17,835	18,560	725	4.0%
地方公共団体等	18,422	20,352	1,930	10.4%
中小企業等貸出金	35,727	36,774	1,046	2.9%
北海道内向け貸出金	52,050	53,518	1,468	2.8%

(注) 中小企業等 = 資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業および個人
末残、平残とも地方公共団体等は国及び土地開発公社向けを含みます。

○貸出金平残の推移(億円)



○消費者金融平残の推移



'15/9期' '16/9期' '17/9期' '18/9期' '19/9期

'15/9期' '16/9期' '17/9期' '18/9期' '19/9期

4. 役務利益【単体】

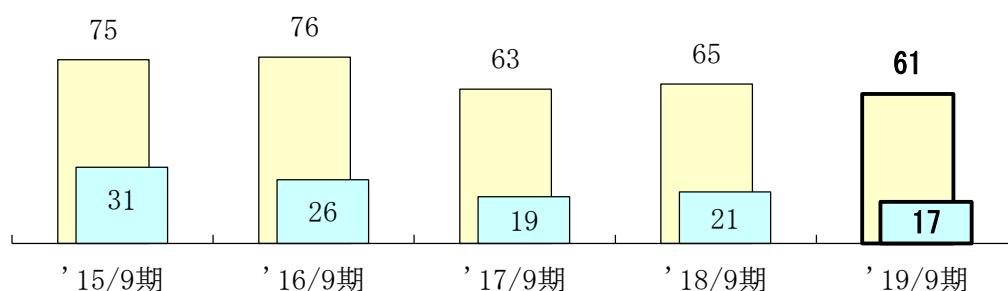
- 役務取引等収益は、軟調な市況の影響などにより投資信託や個人年金保険等の手数料が減少したことを主因として、前年比3億円減少しました。
- 役務取引等費用は、住宅ローンをはじめとした個人ローン残高の増加に伴い、保証会社へ支払う保証料や団信保険料が微増したことなどにより前年比1億円増加となりました。
- 以上の結果、役務取引等利益は前年比4億円減少しました。

(単位：億円)

	2018/9期	2019/9期	前年比
役務取引等収益	138	135	△3
うち受入為替手数料	39	39	0
うち投資信託	8	6	△1
うち個人年金保険等	12	10	△2
役務取引等費用	72	74	1
うち団信保険料	31	32	0
うち保証料	24	24	0
役務取引等利益	65	61	△4

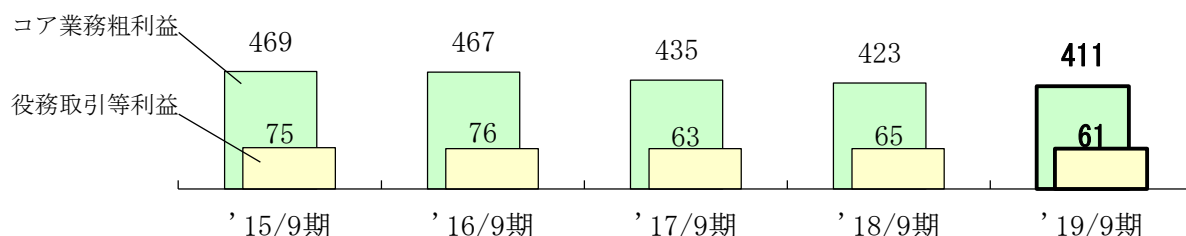
○ 役務取引等利益の推移(億円)

■ 役務取引等利益 ■ 投資信託＋個人年金保険等



○ コア業務粗利益と役務取引等利益の推移(億円)

● 役務取引等利益の割合(対コア業務粗利益)



5. 有価証券【単体】

- 取得原価は、国債償還の一方、外債等の増加などにより前期末比 18 億円増加しました。
- 評価損益は、株価上昇に伴う株式の評価益増加や、利回り低下による債券価額の上昇などにより前期末比 94 億円増加しました。
- 円債デュレーションは、長期国債の購入などにより 4.55 年となりました。

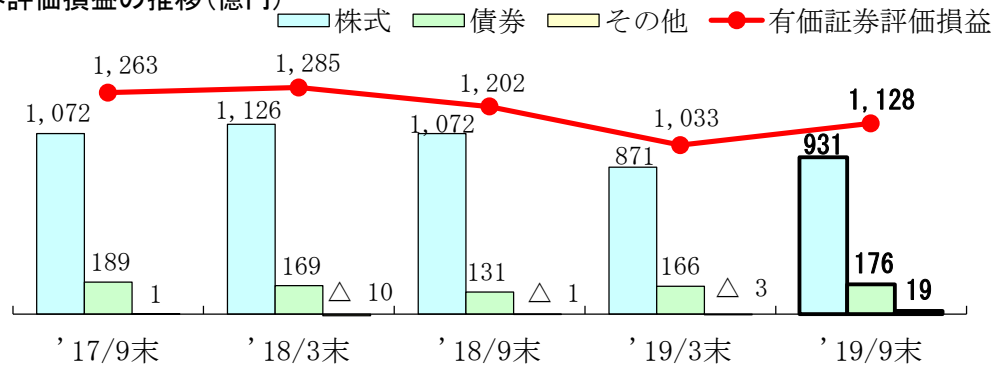
有価証券の内訳

(単位：億円)

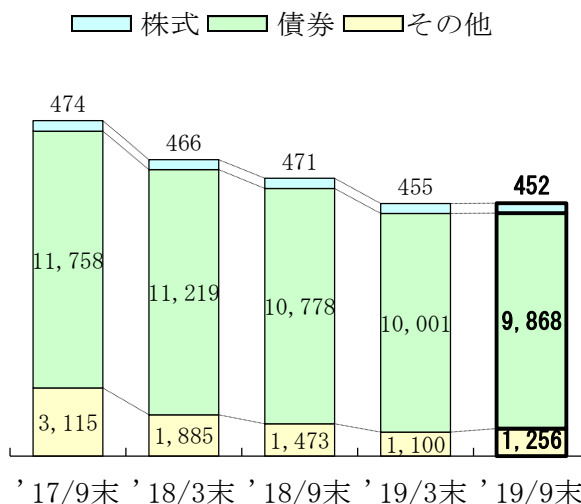
	2019/3末		2019/9末		前期末比	
	取得原価	評価損益	取得原価	評価損益	取得原価	評価損益
株式	455	871	452	931	△3	60
債券	10,001	166	9,868	176	△133	10
その他	1,100	△3	1,256	19	155	23
合計	11,558	1,033	11,577	1,128	18	94
日経平均株価 (円)	21,205		21,755		550	
新発 10 年国債利回り (%)	△0.095%		△0.215%		△0.120%	

(注) 商品有価証券、投資事業有限責任組合、子会社・関連会社株式は除きます。

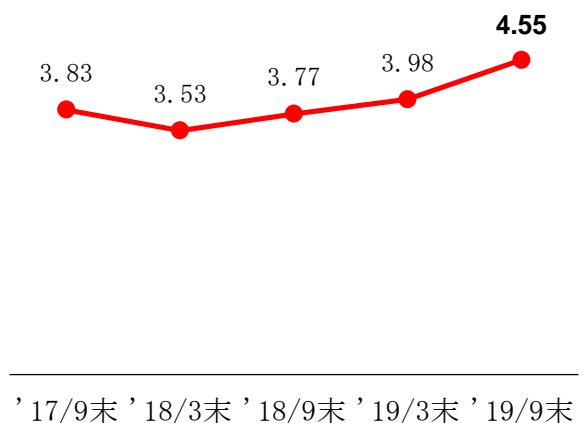
○有価証券評価損益の推移(億円)



○有価証券取得原価の推移(億円)



○円債デュレーション推移(年)



(注) 変動利付国債を含みます。
デュレーションは債券投資の平均回収期間を示します。
小数点第3位を四捨五入しています。

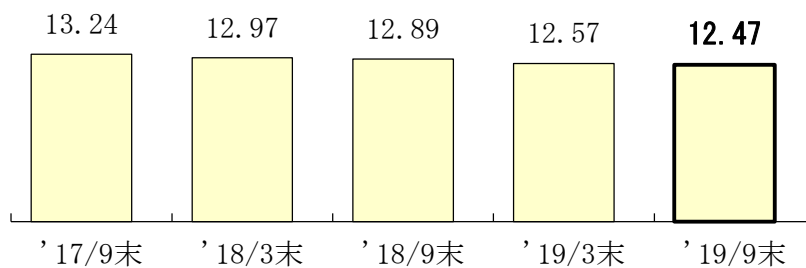
6. 自己資本比率（国内基準）

（単位：億円）

	【単体】			【連結】		
	2018/9末	2019/9末	前年比	2018/9末	2019/9末	前年比
自己資本比率(%)	12.89%	12.47%	△0.42%	13.20%	12.78%	△0.42%
自己資本	3,431	3,437	5	3,598	3,607	8
リスク・アセット等	26,619	27,563	943	27,263	28,205	942

（注）基礎的内部格付手法により算出しています。

○自己資本比率【単体】の推移(%)



■貸出金の積上げに伴うリスク・アセット等の増加により、単体、連結とも自己資本比率は低下しましたが、引続き高い水準を維持しています。

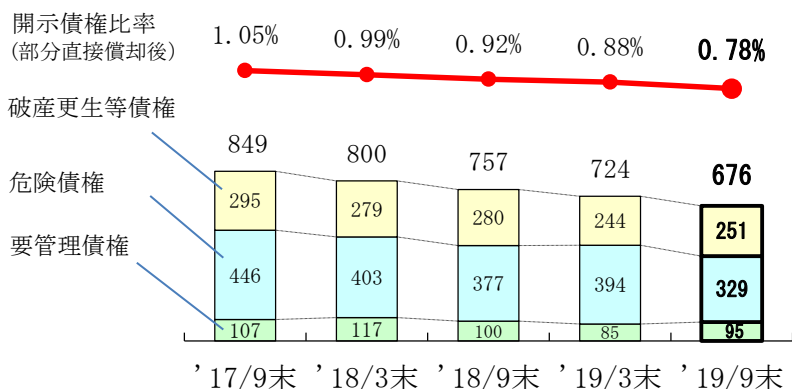
7. 金融再生法開示債権【単体】

（単位：億円）

	2018/9末	2019/9末	前年比
破産更生等債権	280	251	△28
危険債権	377	329	△47
要管理債権	100	95	△4
金融再生法開示債権	757	676	△81
（開示債権比率）(%)	(1.17%)	(0.99%)	(△0.18%)
※部分直接償却後(%)	0.92%	0.78%	△0.14%

※部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数を記載しています。

○開示債権の推移(億円)



■企業倒産が落ち着いていることや積極的に取り組んでいる経営改善支援などにより、開示債権の金額、開示債権比率ともに低下しました。

■開示債権比率は、全国の地域銀行の平均的水準を大きく下回っており、高い健全性を確保しています。

Ⅱ．資料編

1．第2四半期決算の概況

(1) 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9 期	2019/9 期	前年比
業務粗利益	41,633	42,756	1,123
除く国債等債券関係損益	42,327	41,105	△1,222
国内業務粗利益	41,506	41,913	407
資金利益	34,481	33,411	△1,070
役務取引等利益	6,504	6,009	△495
その他業務利益	520	2,492	1,972
うち国債等債券関係損益	△164	1,461	1,625
国際業務粗利益	127	842	715
資金利益	434	279	△155
役務取引等利益	75	91	16
その他業務利益	△382	471	853
うち国債等債券関係損益	△529	189	718
経費（除く臨時処理分）	△35,381	34,013	△1,368
人件費	△14,866	14,138	△728
物件費	△17,862	17,467	△395
税金	△2,652	2,408	△244
実質業務純益（注1）	6,252	8,742	2,490
コア業務純益（注2）	6,946	7,091	145
除く投資信託解約損益	6,849	7,091	242
一般貸倒引当金繰入額 ①	△	(△346)	(△188)
業務純益（注3）	6,252	8,742	2,490
うち国債等債券関係損益	△694	1,651	2,345
臨時損益	3,309	△835	△4,144
貸倒損失額 ②	△121	124	3
貸出金償却	△	0	0
個別貸倒引当金繰入額	△	(△144)	(322)
債権売却損	△	0	0
その他	△121	123	2
貸倒引当金戻入益 ③	→490	→355	△135
償却債権取立益 ④	0	0	0
株式等関係損益	1,447	△2,506	△3,953
その他臨時損益	1,492	1,439	△53
経常利益	9,562	7,907	△1,655
特別損益	△138	1,245	1,383
うち固定資産処分損益	△39	1,322	1,361
うち減損損失	△98	76	△22
税引前中間純利益	9,423	9,152	△271
法人税、住民税及び事業税	△1,459	3,874	2,415
法人税等調整額	△1,003	△486	△1,489
中間純利益	6,961	5,765	△1,196
貸倒償却引当費用 ①+②-③-④	△	△369	△231

(注) 1. 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費（除く臨時処理分）

2. コア業務純益 = 業務粗利益（除く国債等債券関係損益） - 経費（除く臨時処理分）

3. 業務純益 = 業務粗利益 - 経費（除く臨時処理分） - 一般貸倒引当金繰入額

【連結】

(単位：百万円)

	2018/9期	2019/9期	前年比
連結粗利益(注1)	43,955	45,063	1,108
除く国債等債券関係損益	44,649	43,412	△1,237
資金利益	34,601	33,135	△1,466
役務取引等利益	8,434	8,178	△256
その他業務利益	919	3,748	2,829
うち国債等債券関係損益	△694	1,651	2,345
営業経費	△36,048	35,665	△383
その他経常損益	1,973	△1,813	△3,786
貸倒償却引当費用	△637	611	△26
貸出金償却	△5	24	19
個別貸倒引当金繰入額	△893	1,225	332
債権売却損	△12	3	△9
その他	△121	123	2
一般貸倒引当金繰入額	△394	△765	△371
貸倒引当金戻入益	—	—	—
償却債権取立益	0	0	0
株式等関係損益	1,444	△2,650	△4,094
その他の経常損益	1,167	1,448	281
経常利益	9,881	7,583	△2,298
特別損益	△138	1,244	1,382
税金等調整前中間純利益	9,742	8,828	△914
法人税、住民税及び事業税	△1,712	4,169	2,457
法人税等調整額	△826	△568	△1,394
非支配株主に帰属する中間純利益	△187	158	△29
親会社株主に帰属する中間純利益	7,017	5,068	△1,949
連結実質業務純益(注2)	7,645	9,499	1,854
連結業務純益(注3)	8,040	10,264	2,224
連結コア業務純益(注4)	8,339	7,848	△491
除く投資信託解約損益	8,242	7,848	△394

- (注) 1. 連結粗利益 = [資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)]
+ [役務取引等収益 - 役務取引等費用] + [その他業務収益 - その他業務費用]
2. 連結実質業務純益 = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
3. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額
4. 連結コア業務純益 = 連結粗利益(除く国債等債券関係損益) - 経費(除く臨時処理分)

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2018/9期	2019/9期	前年比
連結子会社数	4	5	1
持分法適用会社数	—	—	—

(注) 2019/3期から上光証券(現北洋証券)を連結子会社としています。

(2) 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9期	2019/9期	前年比
国債等債券関係損益 ①	△694	1,651	2,345
売却益	613	2,191	1,578
償還益	—	—	—
売却損	1,115	10	△1,105
償還損	—	—	—
償却	191	529	338
株式等関係損益 ②	1,447	△2,506	△3,953
売却益	1,449	372	△1,077
売却損	—	83	83
償却	2	2,796	2,794
有価証券関係損益計 ①+②	753	△855	△1,608

(3) 主要勘定残高

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9期	2019/9期	前年比	2019/3期
未残				
資金量	8,502,533	8,714,192	211,659	8,691,611
貸出金	6,268,005	6,620,238	352,233	6,577,293
有価証券	1,393,866	1,276,951	△116,915	1,265,524
平残				
資金量	8,499,571	8,775,853	276,282	8,500,523
貸出金	6,259,939	6,598,455	338,516	6,311,923
有価証券	1,310,088	1,188,428	△121,660	1,266,786

(注) 資金量＝預金＋譲渡性預金

(4) 預り資産等残高

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
預り資産	299,636	256,903	△42,733	274,149
公共債保護預り	130,586	105,790	△24,796	118,082
投資信託	169,050	151,113	△17,937	156,067
個人年金保険等	662,114	709,099	46,985	685,821

(注) 預り資産＝公共債保護預り＋投資信託

投資信託は時価による表示としています。

個人年金保険等は販売累計額を記載しています。

(5) 預金者別預金残高（含む譲渡性預金）

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
個人	5,550,508	5,714,121	163,613	5,664,259
法人	2,361,490	2,448,488	86,998	2,335,614
公金	545,481	493,256	△52,225	578,219
金融	45,052	58,326	13,274	113,517
合計	8,502,533	8,714,192	211,659	8,691,611

(6) 利鞘

【単体】

(単位：%)

	全 店				国内業務部門			
	2018/9期	2019/9期	前年比	2019/3期	2018/9期	2019/9期	前年比	2019/3期
資金運用利回 ①	0.88	0.82	△0.06	0.86	0.86	0.81	△0.05	0.84
貸出金利回 ②	0.96	0.87	△0.09	0.94	0.96	0.87	△0.09	0.94
有価証券利回	0.91	0.88	△0.03	0.81	0.82	0.87	0.05	0.75
資金調達原価 ③	0.82	0.75	△0.07	0.80	0.80	0.74	△0.06	0.78
預金等利回 ④	0.00	0.00	△0.00	0.00	0.00	0.00	△0.00	0.00
外部負債利回	0.50	0.41	△0.09	0.49	0.50	0.41	△0.09	0.49
預貸金レート差 ②-④	0.96	0.87	△0.09	0.94	0.96	0.87	△0.09	0.94
総資金利鞘 ①-③	0.06	0.07	0.01	0.06	0.06	0.07	0.01	0.06

(7) コアOHR

【単体】

(単位：%)

	2018/9期	2019/9期	前年比	2019/3期
コアOHR	83.58	82.74	△0.84	81.98

(注) コアOHR = 経費 (除く臨時処理分) ÷ 業務粗利益 (除く国債等債券関係損益) × 100

(8) ROE

【単体】

(単位：%)

	2018/9期	2019/9期	前年比	2019/3期
業務純益ベース	3.02	4.25	1.23	3.55
当期純利益ベース	3.36	2.80	△0.56	3.32

(注) ROE = $\frac{\text{業務純益 (当期純利益)}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$

(9) 従業員数・拠点数

【単体】

従業員数 (就業人員)

(単位：人)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
従業員数	3,025	2,883	△142	2,869

拠点数

(単位：店、カ所)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
店舗数	171	171	—	171
他海外駐在員事務所	3	3	—	3

(注) 店舗数：出張所を含む有人店舗及び振込専用店舗

(10) 自己資本比率（国内基準）

○自己資本比率は、バーゼルⅢに基づき算出しています。なお、自己資本の構成について、インターネット上の当行ウェブサイト (<https://www.hokuyobank.co.jp/>) にて開示しています。

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
① 自己資本比率 ②/⑤	12.89%	12.47%	△0.42%	12.57%
② 自己資本の額 ③-④	343,163	343,737	574	339,809
③ コア資本に係る基礎項目の額	362,991	364,397	1,406	361,683
④ コア資本に係る調整項目の額	19,828	20,660	832	21,874
⑤ リスク・アセット等の額の合計額	2,661,940	2,756,333	94,393	2,702,648
⑥ 総所要自己資本額	106,477	110,253	3,776	108,105

【連結】

(単位：百万円)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
① 自己資本比率 ②/⑤	13.20%	12.78%	△0.42%	12.89%
② 自己資本の額 ③-④	359,898	360,745	847	356,353
③ コア資本に係る基礎項目の額	374,021	375,883	1,862	372,591
④ コア資本に係る調整項目の額	14,123	15,137	1,014	16,237
⑤ リスク・アセット等の額の合計額	2,726,360	2,820,563	94,203	2,763,734
⑥ 総所要自己資本額	109,054	112,822	3,768	110,549

(11) 繰延税金資産<繰延税金資産・負債の発生原因別内訳>

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
繰延税金資産合計 ①	8,258	7,651	△607	7,539
貸倒引当金	7,550	6,790	△760	6,958
有価証券評価損	2,717	3,700	983	2,676
退職給付引当金	1,412	1,298	△114	1,284
税務上の繰越欠損	470	—	△470	—
その他	3,895	4,136	241	4,086
評価性引当額	△7,788	△8,273	△485	△7,466
繰延税金負債合計 ②	36,055	33,901	△2,154	30,960
その他有価証券評価差額金	35,599	33,445	△2,154	30,505
その他	455	455	—	455
繰延税金資産（△は負債）の純額 ①-②	△27,797	△26,249	1,548	△23,421

(12) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関係会社株式	原価法

② 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	2019/3末			2019/9末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2019/3末比	評価益	評価損
その他有価証券	103,356	108,830	5,474	112,818	9,463	116,912	4,094
株式	87,102	89,343	2,241	93,187	6,085	93,429	242
債券	16,636	16,948	312	17,658	1,022	17,984	326
その他	△382	2,538	2,921	1,973	2,355	5,498	3,525

(注) 「その他有価証券」については、時価評価していますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しています。

【連結】

(単位：百万円)

	2019/3末			2019/9末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2019/3末比	評価益	評価損
その他有価証券	107,301	112,980	5,679	117,436	10,135	121,594	4,158
株式	91,047	93,492	2,445	97,804	6,757	98,111	306
債券	16,636	16,948	312	17,658	1,022	17,984	326
その他	△382	2,538	2,921	1,973	2,355	5,498	3,525

2. 貸出金等の状況

○部分直接償却：未実施

※部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数も以下の各表で記載しています。

○未収利息不計上基準：自己査定に基づく債務者区分

(1) リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
破綻先債権	4,351	3,023	△1,328	2,574
延滞債権	60,659	54,659	△6,000	60,492
3カ月以上延滞債権	245	47	△198	539
貸出条件緩和債権	9,800	9,533	△267	8,021
合 計	75,058	67,263	△7,795	71,627
部分直接償却後	59,157	53,429	△5,728	59,063
貸出金残高（未残）	6,268,005	6,620,238	352,233	6,577,293

(貸出金残高比)

破綻先債権	0.06	0.04	△0.02	0.03
延滞債権	0.96	0.82	△0.14	0.91
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	△0.00	0.00
貸出条件緩和債権	0.15	0.14	△0.01	0.12
合 計	1.19	1.01	△0.18	1.08

【連結】

(単位：百万円、%)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
破綻先債権	6,144	4,797	△1,347	4,301
延滞債権	61,632	55,484	△6,148	61,377
3カ月以上延滞債権	258	52	△206	548
貸出条件緩和債権	9,805	9,535	△270	8,024
合 計	77,840	69,871	△7,969	74,251
部分直接償却後	60,734	54,872	△5,862	60,522
貸出金残高（未残）	6,210,418	6,561,287	350,869	6,518,080

(貸出金残高比)

破綻先債権	0.09	0.07	△0.02	0.06
延滞債権	0.99	0.84	△0.15	0.94
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	△0.00	0.00
貸出条件緩和債権	0.15	0.14	△0.01	0.12
合 計	1.25	1.06	△0.19	1.13

(2) 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
貸倒引当金	29,360	25,426	△3,934	26,088
一般貸倒引当金	7,734	6,937	△797	7,471
個別貸倒引当金	21,626	18,489	△3,137	18,617
引当率	39.11	37.80	△1.31	36.42

(注) 引当率=貸倒引当金÷リスク管理債権×100

【連結】

(単位：百万円、%)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
貸倒引当金	37,110	33,078	△4,032	33,795
一般貸倒引当金	11,100	10,011	△1,089	10,776
個別貸倒引当金	26,010	23,066	△2,944	23,018
引当率	47.67	47.34	△0.33	45.51

(注) 引当率=貸倒引当金÷リスク管理債権×100

(3) 金融再生法に基づく開示債権

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末	2019/3末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	28,048	25,172	△2,876	24,430	742
危険債権	37,704	32,926	△4,778	39,421	△6,495
要管理債権	10,046	9,580	△466	8,560	1,020
合計 (A)	75,799	67,678	△8,121	72,412	△4,734
部分直接償却後	59,818	53,779	△6,039	59,780	△6,001
正常債権	6,395,064	6,755,017	359,953	6,705,747	49,270
総与信額 (B)	6,470,864	6,822,696	351,832	6,778,160	44,536
部分直接償却後	6,454,883	6,808,797	353,914	6,765,528	43,269
開示債権比率	1.17	0.99	△0.18	1.06	△0.07
部分直接償却後	0.92	0.78	△0.14	0.88	△0.10

(注) 開示債権比率=(A)÷(B)×100

(4) 金融再生法に基づく開示債権の保全状況 (2019/9末)

【単体】

(単位：百万円、%)

	担保・保証等	貸倒引当金	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,964	15,207	100.00	100.00
危険債権	22,282	3,238	30.42	77.50
要管理債権	2,393	1,084	15.08	36.29
合計	34,639	19,530	59.11	80.03

(注) 引当率=貸倒引当金÷(債権額-担保・保証等)×100

保全率=(担保・保証等+貸倒引当金)÷債権額×100

(参考) 開示債権の保全状況の推移

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末	2019/3末比
保全額	62,304	54,170	△8,134	57,876	△3,706
担保・保証等	39,191	34,639	△4,552	38,371	△3,732
貸倒引当金	23,113	19,530	△3,583	19,505	25
開示債権 合計	75,799	67,678	△8,121	72,412	△4,734
保全率	82.19	80.03	△2.16	79.92	0.11
引当率	63.13	59.11	△4.02	57.29	1.82

(5) 不良債権最終処理額

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9期	2019/9期	前年比	2019/3期
債権処理額	428	312	△116	4,533
直接償却額	293	154	△139	479
債権放棄額	—	—	—	—
債権売却額	134	158	24	4,053

(6) 開示債権の状況 (2019/9末)

【単体】

(単位：億円、%)

自己査定 与信残高	分類額				金融再生法 開示債権額	担保・ 保証等	貸倒 引当金	引当率	保全率
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 30 [10]	23 [3]	7	—	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権				
実質破綻先 221 [101]	161 [42]	59	—	—	251 [112]	99	152	100.00	100.00
破綻懸念先 329	112	143	73		危険債権 329	222	32	30.42	77.50
要 注 意 先	要管理先 175	21	154		要管理債権 95	23	10	15.08	36.29
	要管理先 以外 3,824	762	3,061		合計 (A) 676 [537]	346	195	59.11	80.03
正常先 63,645	63,645				正常債権 67,550	※総与信に占める開示債権の比率			
合 計 68,226 [68,087]	64,728 [64,589]	3,425	73	—	総与信 (B) 68,226 [68,087]	開示債権比率 (A/B)		0.99	
						部分直接償却後		0.78	

(注) 1. 破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

2. 部分直接償却は未実施ですが、参考として [] 内に部分直接償却を実施した場合の計数を記載しています。

(7) 業種別貸出金残高

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
貸出金計	6,268,005	6,620,238	352,233	6,577,293
製造業	346,376	368,853	22,477	355,204
農業、林業	29,885	30,552	667	30,529
漁業	1,210	1,582	372	1,322
鉱業、採石業、砂利採取業	3,825	3,920	95	3,645
建設業	205,792	193,760	△12,032	206,596
電気・ガス・熱供給・水道業	81,986	91,765	9,779	89,327
情報通信業	51,108	44,632	△6,476	34,819
運輸業、郵便業	160,755	169,195	8,440	161,339
卸売業、小売業	530,967	521,041	△9,926	511,627
金融業、保険業	222,121	237,499	15,378	237,908
不動産業、物品賃貸業	659,304	684,836	25,532	692,937
各種サービス業	480,830	501,782	20,952	513,978
地方公共団体等	1,829,303	2,022,777	193,474	2,030,670
その他	1,664,537	1,748,037	83,500	1,707,386

(業種別リスク管理債権)

(単位：百万円)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
貸出金計	75,058	67,263	△7,795	71,627
製造業	7,593	7,962	369	7,619
農業、林業	2,779	2,384	△395	2,675
漁業	74	65	△9	69
鉱業、採石業、砂利採取業	11	10	△1	11
建設業	9,123	5,964	△3,159	5,843
電気・ガス・熱供給・水道業	194	438	244	484
情報通信業	441	282	△159	299
運輸業、郵便業	703	592	△111	575
卸売業、小売業	17,877	16,412	△1,465	17,843
金融業、保険業	333	421	88	431
不動産業、物品賃貸業	10,791	8,953	△1,838	10,385
各種サービス業	12,082	11,581	△501	12,894
地方公共団体等	—	—	—	—
その他	13,051	12,194	△857	12,492

(8) 個人向けローン残高・中小企業等貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
個人向けローン残高	1,758,444	1,831,696	73,252	1,799,079
住宅ローン残高	1,644,869	1,717,808	72,939	1,685,171
その他ローン残高	113,575	113,888	313	113,908

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018/9末	2019/9末	前年比	2019/3末
中小企業等貸出金残高	3,572,777	3,677,423	104,646	3,675,614
貸出金に占める割合	57.00	55.54	△1.46	55.88